

2026年3月期 第3四半期決算 補足説明資料

株式会社クレオ

東証スタンダード | 9698

2026年1月28日



- 売上高は、引き続きソリューションサービス事業を中心に堅調に推移し、増収
- 営業利益においても売上高と同じく、ソリューションサービス事業の伸長により、増益

売上高

10,514
百万円

前期比 **+1.2%**

営業利益

674
百万円

前期比 **+21.4%**

当期純利益

460
百万円

前期比 **+22.5%**

ソリューションサービス

■ 売上高

3,825百万円

前期比

+8.4%

■ セグメント利益

645百万円

前期比

+34.4%

受託開発

■ 売上高

1,888百万円

前期比

△10.4%

■ セグメント利益

339百万円

前期比

△6.5%

システム運用・サービス

■ 売上高

1,641百万円

前期比

+9.9%

■ 営業利益

214百万円

前期比

+2.0%

サポートサービス

■ 売上高

3,158百万円

前期比

△3.2%

■ 営業利益

157百万円

前期比

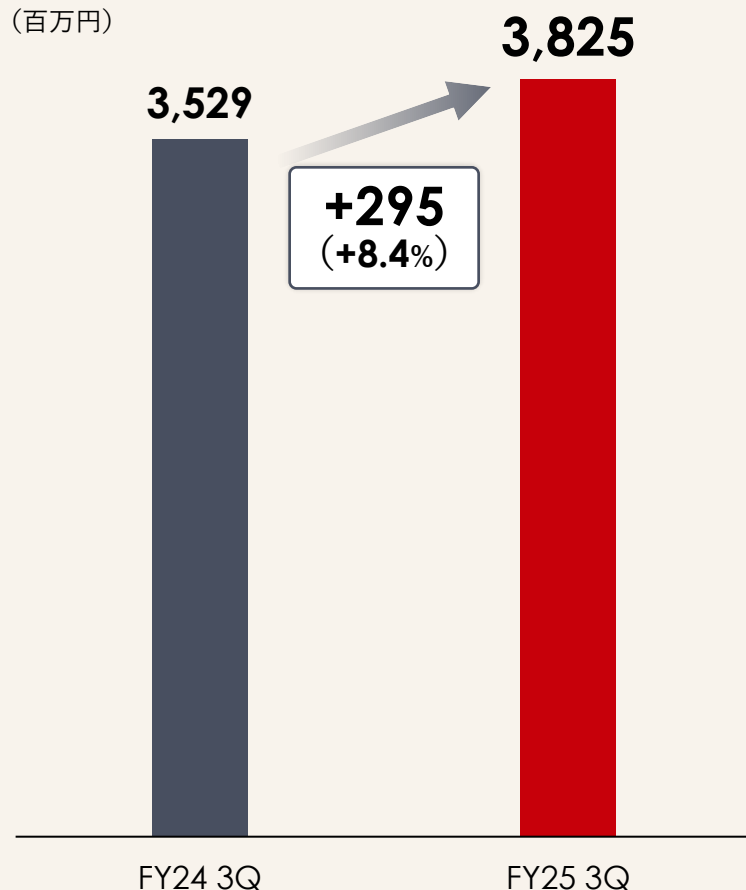
△21.8%

【FY25のポイント】

- ソリューションサービス事業はストックサービスの伸長により二桁成長を計画

■ 売上高

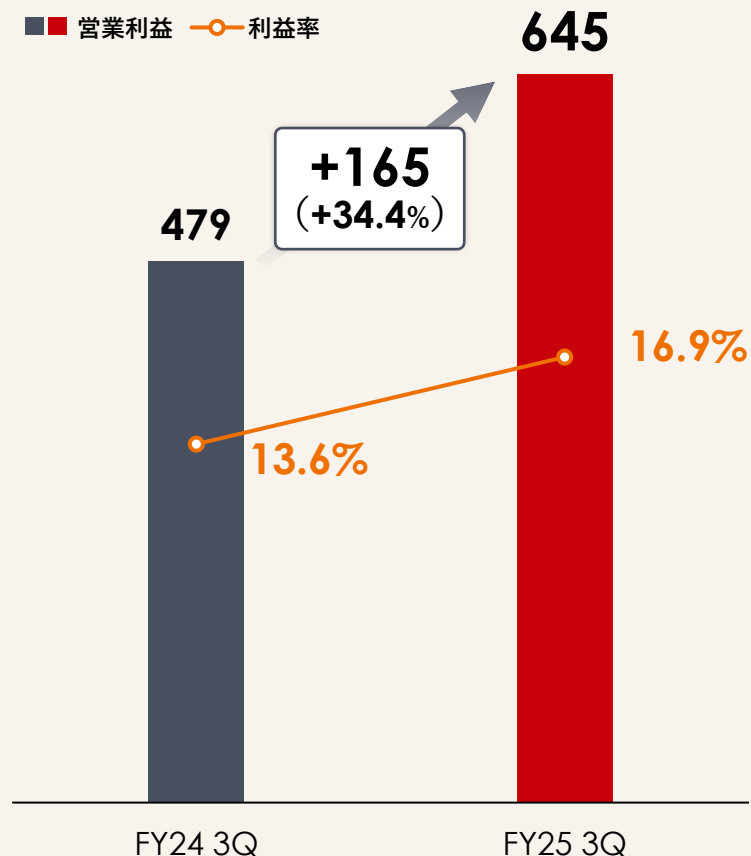
(百万円)



■ セグメント利益

(百万円)

■ 営業利益 ○ 利益率



要因

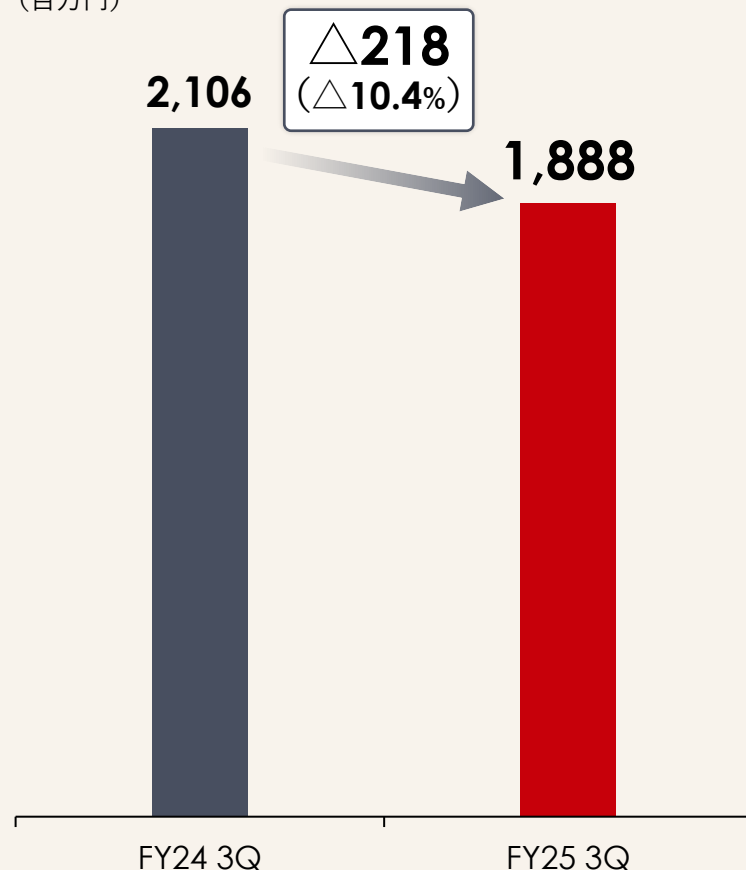
- ストックビジネスが安定的に伸長
- 顧客向けのソリューション開発についても堅調な伸びを維持

【FY25のポイント】

- 受託開発事業はソリューションサービス事業の製品開発体制強化のために減収を見込む

■ 売上高

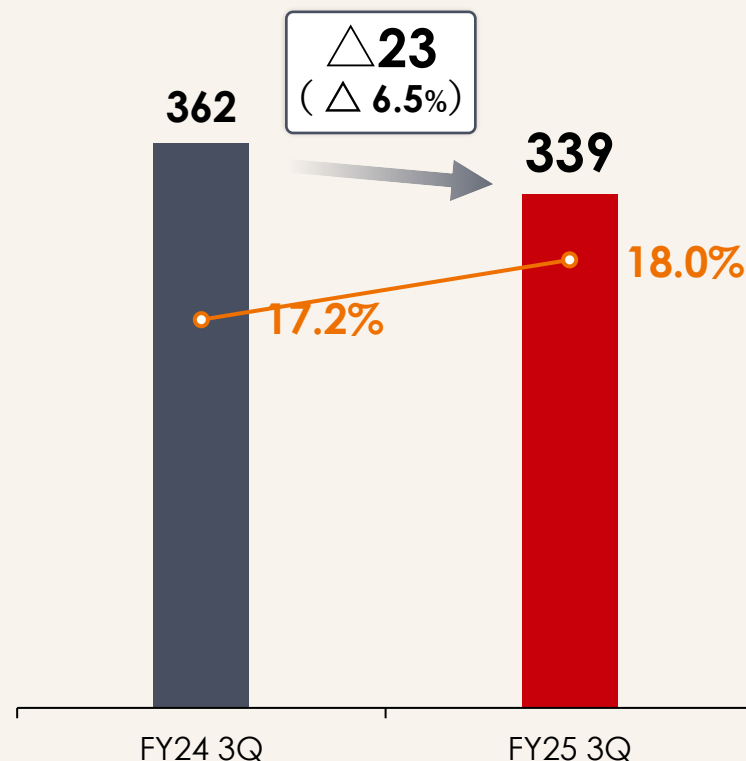
(百万円)



■ セグメント利益

(百万円)

■ 営業利益 ○ 利益率



要因

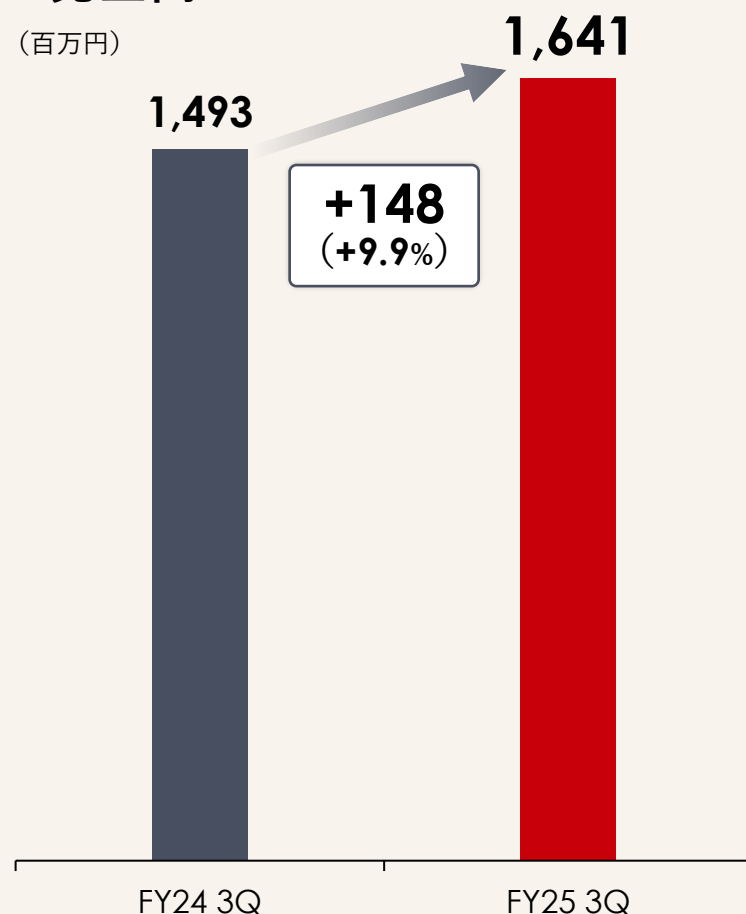
- ・ 売上高の減少は大型プロジェクトの終了による影響
- ・ 利益は前期の戦略的プロジェクトの影響から回復し、利益率が改善

【FY25のポイント】

- システム運用・サービス事業はLINEヤフーグループとの関係性を強化、受注増を目指す

■ 売上高

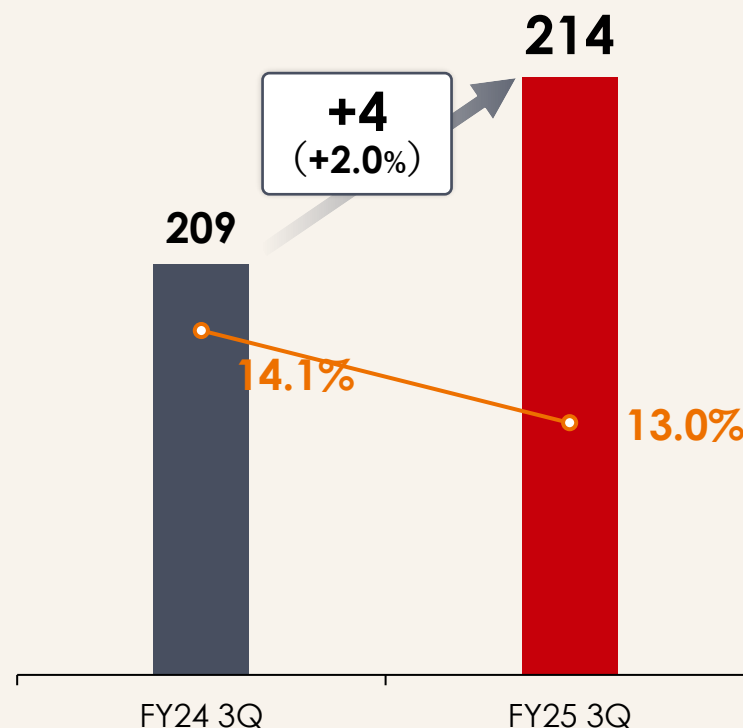
(百万円)



■ 営業利益

(百万円)

■ 営業利益 ○ 利益率



要因

- LINEヤフーグループからの受注が堅調
- プロジェクト増員等により手堅く推移

【FY25のポイント】

- サポートサービス事業は主要顧客の統合による内製化影響からの回復をクロスセルで加速させる

■ 売上高

(百万円) 3,263

3,158

△104
(△3.2%)

FY24 3Q

FY25 3Q

■ 営業利益

(百万円)

■ 営業利益 —●— 利益率

200

157

△43
(△21.8%)

6.2%

5.0%

FY24 3Q

FY25 3Q

要因

- ・ 主要顧客の内製化影響による受注減が響く

(百万円)		2025年3月期実績		2026年3月期実績		前期比	
		第3四半期（累計）	通期	第3四半期（累計）	通期（予想）	増減額	増減率
ソリューションサービス	売上高	3,529	5,058	3,825	5,640	+295	+8.4%
	営業利益	479	903	645	950	+165	+34.4%
受託開発	売上高	2,106	3,039	1,888	2,840	△218	△10.4%
	営業利益	362	556	339	582	△23	△6.5%
システム運用・サービス	売上高	1,493	2,033	1,641	2,170	+148	+9.9%
	営業利益	209	310	214	311	+4	+2.0%
サポートサービス	売上高	3,263	4,390	3,158	4,450	△104	△3.2%
	営業利益	200	320	157	322	△43	△21.8%
全社費用等	売上高	-	-	-	-	-	-
	営業利益	△697	△960	△680	△1,025	+17	-
連結合計	売上高	10,393	14,521	10,514	15,100	+120	+1.2%
	営業利益	555	1,130	674	1,140	+118	+21.4%

※ 連結子会社が運営する「システム運用・サービス事業」「サポートサービス事業」以外の2事業については、営業利益の算出にあたり、本社経費等の配賦を行っておりません。

参考資料

■ 予想（2025年5月8日公表）に変更はありません。以下に再掲します。

(百万円)	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	14,521	15,100	+578	+4.0%
営業利益 営業利益率 (%)	1,130 (7.8%)	1,140 (7.5%)	+9 (△0.3pt)	+0.9%
経常利益	1,154	1,160	+5	+ 0.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	696	740	+43	+6.2%

2026年3月期 連結業績予想（セグメント別）



		2025年3月期実績		2026年3月期予想		前期比	
(百万円)		第2四半期（累計）	通期	第2四半期（累計）	通期	増減額	増減率
ソリューションサービス	売上高	2,374	5,058	2,510	5,640	+ 581	+11.5%
	営業利益	355	903	365	950	+ 46	+5.2%
受託開発	売上高	1,443	3,039	1,325	2,840	△199	△6.6%
	営業利益	219	556	261	582	+ 25	+4.5%
システム運用・サービス	売上高	972	2,033	1,025	2,170	+ 136	+6.7%
	営業利益	119	310	129	311	+ 0	0.3%
サポートサービス	売上高	2,164	4,390	2,155	4,450	+59	+1.4%
	営業利益	107	320	101	322	+ 1	0.4%
全社費用等	売上高	-	-	-	-	-	-
	営業利益	△479	△960	△506	△1,025	△64	-
連結合計	売上高	6,955	14,521	7,015	15,100	+578	+4.0%
	営業利益	322	1,130	350	1,140	+9	+0.9%

※ 連結子会社が運営する「システム運用・サービス事業」「サポートサービス事業」以外の2事業については、営業利益の算出にあたり、本社経費等の配賦を行っておりません。

配当

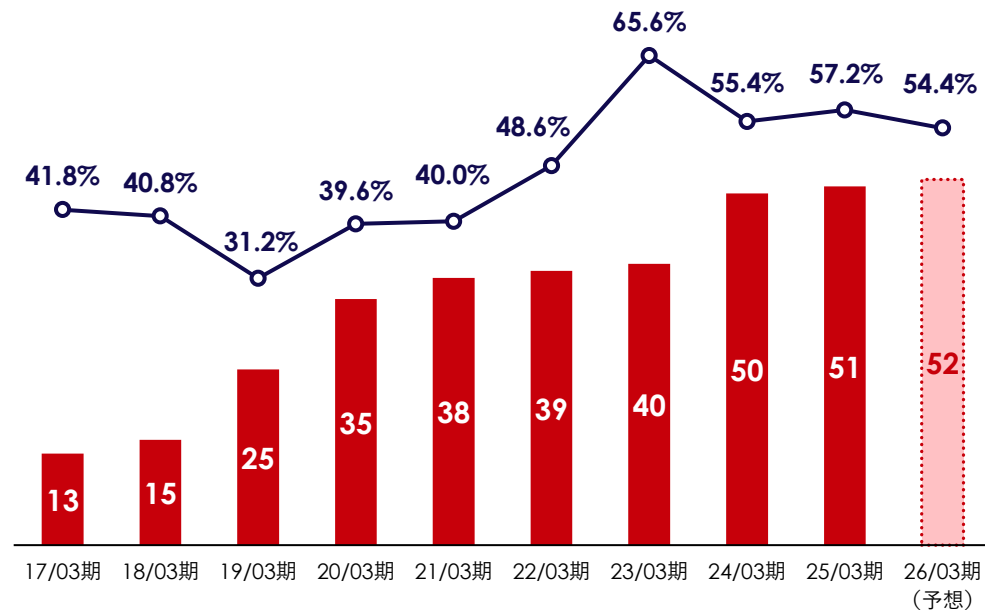
連結経営成績に応じた安定的な利益配分を基本方針とし、連結配当性向40%超を目指す

2026年3月期予想

1株あたり配当金
52円

■ 1株あたり配当金と配当性向

(円) ■ 年間配当 ○ 配当性向



自己株式取得

財務的余力のバランスを重視しながら機動的に実施

	2025年3月期 実績	2026年3月期 計画
(百万円)		
自己株取得額	248	未定
自己株取得数	220,000株	未定
総還元額 (総還元配当性向)	662 (95.1%)	未定



本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようお願いいたします。
